

11/10 豊倉町営農組合が農林水産省経営局長賞



▲左から後藤正道副組合長、田中吉典組合長、岩佐尚宣理事。

農事組合法人豊倉町営農組合が、岐阜県で行われた全国優良経営体表彰（農林水産省と全国担い手育成総合支援協議会が共催）で、「農林水産省経営局長賞（集落営農部門）」を受賞しました。

同組合は、人・農地プランの中心経営体として地域内農地の約75%を集積。新技術導入にも積極的に取り組み、作業の効率化とコスト低減を図っています。

11/23 加西のオリジナルハボタン



▲オリジナル品種でいっぱい「加西のハボタン」ブース。

兵庫の花づくり推進協議会主催の「花いっぱいクリスマス」が、ブルメール舞多間（神戸市垂水区）で開催され、市内生産者の花きが多数出展しました。

市内生産者が栽培するハボタンには、その技術力の証である独自品種が多数あります。この日も「ブラックパール」「光子ロイヤル」など、オリジナルのハボタンが並び、来場者が見入っていました。

11/26 「加西ツデーマーチ」を初開催



▲五百羅漢で北条小歴史ガイド隊から案内を受ける参加者。

『播磨国風土記』ゆかりの地を歩いて巡る「加西ツデーマーチ」を11月26・27日、市内で開催しました。

両日ともに5kmと20kmの2コースに別れ、県内外から述べ329人がホームチベの井戸や修布の井戸などを巡り、自然豊かな加西の魅力を堪能しました。また、玉丘史跡公園や五百羅漢などで、ボランティアガイドや北条小歴史ガイド隊による案内もありました。

11/26 アスリートから学ぶ陸上競技教室



▲渡邊選手（右）から走高跳の指導を受ける参加者。

北条東小学校土曜チャレンジ学習事業の特別講座として、善防中学校で陸上競技教室を開催しました。

参加した小・中・高校生58人は、(株)ミライト・テクノロジーの渡邊有希選手（走高跳）と喜田愛以選手（三段跳）から、走るコツと跳ぶ技術を教わりました。また、国体などで活躍する2人の跳躍に歓声を上げ、一生懸命練習に取り組みました。

加西市のことなら

加西市のホームページをご覧ください。スマートフォンにも対応



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載



子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト



かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



11/29 風船がとりもつご縁



▲西在田小学校で船谷社長からお守りを受け取る藤原さん。

11月12日に西在田小学校の児童が飛ばした風船が、直線距離で約168km離れた三重県伊勢市の船谷建設株式会社で発見されました。

藤原玲央奈さん(4年)が書いた短冊「頭がかしこくなりますように」を見て、同社の船谷社長が同校に連絡し訪問。子どもたちに夢をかなえてほしいと、学業成就を願う伊勢神宮のお守りを全校児童に手渡しました。

12/2 子育て中の親子が交流



▲かさい・えほんの森による読み聞かせを楽しむ参加者。

善防公民館で加西市子育てフェスティバルが行われ、親子約100人が交流を深めました。

参加者は、いずみ会や更生保護女性会、かさい・えほんの森、まちの子育てひろば応援団の読み聞かせや魚釣り遊びなどを楽しみました。

また、町田浩志さん(つながりあそび・うた研究所)による交流遊びもしました。

12/7 阿部隼万さんが卓球で全国大会に出場



▲全国大会でブロック優勝に輝いた阿部さん。

加西市は、岩手県で行われた「第16回全国障害者スポーツ大会・男子一般卓球」(10月22～24日)に出場した阿部隼万さん(西脇工業高校2年、西野々町)に、今後の活躍を期待して賞賜金をお贈りしました。

阿部さんは「初めての全国大会で緊張したけど、ブロックで優勝できてうれしい。今後も日々練習に励み、もっと強くなりたい」と力強く話しました。

12/9 2017年の干支「酉(とり)」が登場



▲中村さんの作品(上)

▲山本さんの作品(右)

北条鉄道・播磨横田駅の北側に、中村利實さん(西剣坂町)が制作した鶏の雄と雌、ヒヨコ7羽。山本六良太夫さん(東横田町)が制作したオナガドリ4羽が出現しました。

お二人とも、「本物に近い形を造るのに苦労した。一人でも多くの方に見て楽しんでもらえれば」と話されました。

播磨国風土記の里 加西

事業の取り組み等を紹介



テレビで緊急情報「まちナビ」

サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信



災害に備えて「かさい防災ネット」

災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信

